

# ドングリ通信

今できること  
私たちにできること  
そして 未来につながること  
小さな一粒のドングリに千年の夢を

■発行 兵庫ドングリ千年の森をつくる会 〒673-0893 兵庫県明石市材木町4-18 テクノプロ㈱ 内  
TEL:078-913-2385 FAX:078-913-2385 e-mail techno@techno1988.com  
http://www.donguri1000.org/

## 「第23回丹波の森(平松区)植樹」株主募集

- 植樹場所 : 兵庫県丹波市春日町平松区
- 植樹予定 : 令和6年春頃予定 ※日時が決まり次第、御連絡致します。
- 申込方法 : 最後のページを御覧ください



コロナ感染はすでに3年近く猛威を振るい、株主の皆様におかれましても長期にわたり下りな生活を送ってこられたと思います。またニュースなど多くの情報に翻弄され、社会全体が重い空気に包まれていました。

しかし、2023年は日本の新型コロナ政策のターニングポイントになりそうです。スポーツ観戦やお祭りなど大人数で集まるイベントが、感染対策をしながらではありますが徐々に再開され始めてきました。

お盆におきましても、昨年行いましたどんぐり拾いにおきましては有志の方々に御参加頂き、今春に行いました植樹会におきましては3年ぶりに株主の方々と一緒に植樹をすることが出来ました。

今後行いますイベントにおいても株主の皆様と行っていきたくと思います。御参加頂けます様に宜しく御願い致します。

行政措置の緩和に伴い、私たち自身の感染対策への取組が重要になってくると思われます。株主の皆様におかれましても御健康に十分に留意され、御愛くださいます様御願い致します。まだまだ先を見通しづらい状況ではありますが、この状況が一刻も早く解消され平穏な日常が取り戻せますように心よりお祈り申し上げます。



## 「御 挨拶」

コロナの影響で実に4年ぶりの開催となりましたが、皆様と再会し植樹会を開催出来たことを嬉しく思います。久しぶりにお目にかかる一般株主の皆様と共に、植樹活動を御一緒出来た時間は、「どんぐり千年の森をつくる会」が皆様に支えられている事を改めて実感する機会となりました。

今回の植樹会では株主の皆様と初めて植樹活動を行う丹波市にて160本の苗木を無事に植樹する事が出来ました。

またこの植樹会を開催するにあたり、植樹場所を提供して下さった平松区森林愛好会には深く感謝申し上げます。愛好会の皆様のご協力により、植樹会の後も多くの体験コーナーや山菜を用いた食事会を設けて頂き、新たなイベントの形を皆様に紹介できました。

これからも兵庫ドングリ千年の森をつくる会は植樹活動を継続してまいります。皆様の温かい御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

またこの度、丹波新聞(令和5年4月16日発行 丹波新聞社)において、ドングリ植樹会の模様が取り上げられました。別ページに掲載部分を抜粋致しましたので、御一読いただければと思います。

令和5年6月

兵庫ドングリ千年の森をつくる会

佐土原 大輔

兵庫ドングリ千年の森をつくる会の皆様こんにちは。長期にわたり密がとれなかった新型コロナウイルスもようやく収束の光が見えて、最初の行事が今年4月9日のドングリ植樹祭でした。希望と不安が交錯する中での開催でしたが、参加者約120人を迎えて無事に終える事が出来ました。

参加者は勿論のこと、企画・運営された関係者の皆さんもホッとされたことでしょうか。終わってみれば今回の植樹祭は長く記憶に残る1ページを残した様な気がします。

1. 「進む」か「止まる」かの判断が問われる中、進むことにチャレンジしたこと。
2. ドングリの森づくりで森林環境を保全する活動が整然と開催されたこと。
3. SGD'sを始め地球温暖化や脱炭素社会の機運が高まっている中で具体的に実践行動が示されたこと。
4. 丹波の里山に出会い春の山菜料理やタケノコ堀等を楽しみながら関係人口創出の機会が持てたこと。
5. 丹波の地でドングリの苗木が元気に育ち始め、数年後には立派に環境貢献してくれる木々になること。

数え上げればきりがありませんが多くの思い出づくりが出来ました。

これだけは言ってお礼に代えさせていただきます。それは、佐土原会長、本丸社長が自ら現場に立ち苗木を植えたり、料理を手伝ったりして率先垂範されている姿に会の原点を見た様で感銘しました。ありがとうございました。

今回は秋の味覚収穫祭などいかがでしょうか…楽しみにしています。

令和5年6月

平松区森林愛好会

伊藤 忠嘉



# ドングリ苗160本植える

## タケノコ掘りも体験

### 県内グループ 春日町平松で

県内の企業などで行う「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」が9日、春日町平松の平松区森林愛好会とのつながりで、同地区の山林にクヌギの苗木約160本を植樹した。同地区での活動は2年目になり、県内から90人が参加。木の伐採の見学やタケノコ掘りなどもあり、公民館で手作りの山菜料理などを味わいながら交流した。(古西 純)



ドングリの苗木を植える「千年の森をつくる会」の会員ら＝春日町平松で



約100人の参加者で記念撮影

町は「拾ったドングリに芽が出てきたことはあるけれど、苗は大きくなってびっくりした」と笑顔。経営するボクシングジムから9人で参加した、元プロボクシングスーパーフライ級王者の川端賢樹さん(50)は「自然を大切に、緑を増やす活動に保郡太子町は力もつけていきたい」と話していた。

「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」の佐土原大輔会長(43)は、「森林活動を通じて、いろんな地域の人の交流を図れば、丹波の魅力もつけていきたい」と話していた。

同会は、2001年に明石市で発足。豊かな自然環境が失われつつあることを危惧し、身近な環境活動としてドングリの植樹を始めた。テクノプロ(明石市)、兵庫ベンダ工業(姫路市)、サングリーン(明石市)などの企業が主な母体となっており、1株500円の寄付で株主を募り、活動費に充てている。

毎年秋に明石公園でドングリを拾い、協賛事業所で育苗。夫粟市などでこれまで2万本以上を植え、下草刈りも行っている。

平松では、同愛好会が10年前から間伐している約0・3畝の山林斜面に植えた。くわで穴を掘り、「雨水がたまるように、周りに土手部分を作って」とアドバイスを受けて植え付けた。

家族で参加した淡野楓さん(7)は「加古郡播磨目標」につながら」と伊藤藤忠嘉会長(77)は「今回のような地域間交流も大切にしており、「ドングリの成長を見に、また気軽に丹波に足を運んでもらえたら」と期待する。

同愛好会は、間伐した木を生ごみ処理容器商品「キエたん」に加工して循環利用しており、組み立て実演も行った。これまで間伐後には広葉樹のサクラやモミジを植えており、「成熟した木は二酸化炭素の吸収量が落ちるので、苗木の植樹はSDGs(持続可能な開発目標)につながる」と伊藤藤忠嘉会長(77)は「今回のような地域間交流も大切にしており、「ドングリの成長を見に、また気軽に丹波に足を運んでもらえたら」と期待する。

# どんぐり拾い

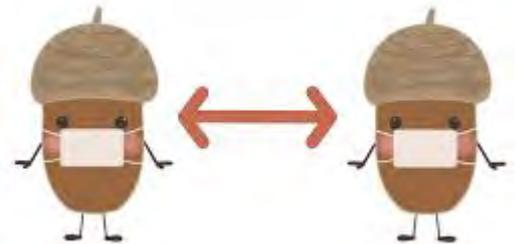


どんぐり拾いは、県立明下公園において有志の方々に御参加頂き実施致しました。昨午は感染防止の観点から株主の皆様への参加は是非要請させて頂いておりました。今午は少人数でしたが久しぶりにイベントが開催出来ました。

幸い晴天に恵まれ、今後の植樹活動に向けて育苗できるどんぐりを十分に集めることが出来ました。

□ 日 時 : 令和4年10月9日(日)

□ 場 所 : 県立明下公園



今後の植樹会において、株主の皆様へに植えていただけるように大切に育てていきたいと思っております。

## 開会式



## ドングリ収集中



## ドングリ計量中



閉会式



募金に御協力ありがとうございました



なおちゃん



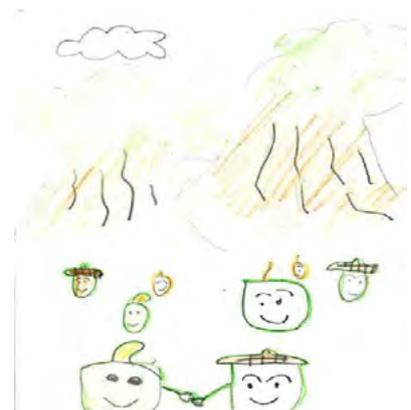
とうやくん



ゆりあちゃん



さくらこちゃん



けんゆうくん

# 下草刈り（丹波市）



昨年4月に植樹を行いました丹波市春日町において、下草刈り及び補植を行いました。

前回同様に「丹波市平松」の森林愛好会の方々の御協力のもと、合同により約30名で作業を行いました。当日は天候も良く、問題なく作業を行いました。

また、次回植樹会に向けて、整地作業も行いました

□ 日 時 : 令和4年10月22日(土) 午前8時~15時

□ 場 所 : 兵庫県丹波市春日町平松

作業前打合せ



下草刈り作業中



# 「補植 & 整地」



補植作業中



整地作業中



作業終了



# 下草刈り（宍粟市）



宍粟市において下草刈り及び虫除けネットの補修を行いました。当日は天候も良く、問題なく作業を行いました。

植樹して頂いた苗木は順調に大きくなっていました。もっと大きくなるまで草刈りなど手を下りてまいります。

□ 日 時 : 令和4年11月12日(土) 午前8時30分～15時

□ 場 所 : 兵庫県宍粟市波賀町

下草刈り作業中



作業後



# 「植樹会場」



本年度は、久しぶりに株主の方々と丹波市での植樹活動を行いました。

当会会員及び平松区森林愛好会の方々約100名で大小様々な大きさの苗木約160本を植樹いたしました。また平松区森林愛好会の御提案で、今回植樹に御参加して頂いた方々に「大木伐採」「薪割り」や「タケノコ掘り」を体験させていただきました。また丹波新聞も取材に来られており、株主の方も取材を受けていらっしゃいました。

来年に向けた準備も進めて参りますので、次回も株主の方々にも御参加を頂けるようにと思っております。

□ 日時 : 令和5年4月9日(日) 午前10時～14時

□ 場所 : 兵庫県丹波市春日町平松

## 受付開始



## 開会式



# 「植樹」の風景その2



植樹中

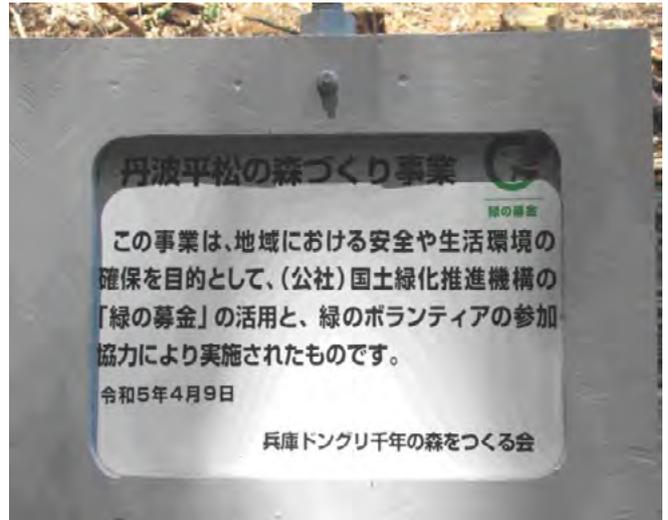


# 「体験イベント」

植樹後



看板設置



薪割り体験



# 「体験イベントその2」

タケノコ掘り



大木伐採



# 体験イベント



昼食中



閉会式



— 苗木の寄贈等の御協力を頂いた団体 —

公益社団法人 匠士緑化推進機構

丹波市 平松 匠森林愛好会

兵庫ドングリ千年の森をつくる会 令和5年度役員人事を御報告いたします。

	氏 名	備 考
会 長	佐土原 大 輔	
事 務 局 長	井 岡 敏 夫	
会 計	安 原 由 博	
会 計 補 佐	新 茶 博 子	
実 行 委 員 長	中 島 秀 樹	
実 行 副 委 員 長	奥 平 徹	
会 計 監 査 役	大 西 敏 之	
〃	松 原 ひとみ	
株 券 委 員 長	深 江 勝	
株 券 副 委 員 長	片 野 絢 子	
広 報 委 員 長	本 丸 勝 也	
広 報 副 委 員 長	山 本 正 幸	
育 苗 委 員 長	玉 城 颯	
顧 問	佐土原 千 尋	

以上の役員により、令和5年度「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」を運営して参ります。  
宜しく御願い致します。



# お知らせ

## 兵庫ドングリ千年の森をつくる会の令和5年度の予定

- ・ 宍粟市 下草刈 …………… 令和5年 秋頃予定
  - ・ 丹波市 下草刈 …………… 令和5年 秋頃予定
  - ・ 株主募集 …………… 令和5年 8月1日～8月31日
  - ・ 明日入園ドングリ拾い …………… 令和5年 10月8日
  - ・ 植樹会 …………… 令和6年 春頃予定
- ※植樹会は日時が決まり次第、御連絡いたします。

## ドングリ株主制度の概要

- ★ あなたの苗木を植える時には、日時と場所を連絡いたしますので、ぜひご参加ください。ご都合で欠席される場合は、他の参加者が代わって植えますのでご了承ください。
- ☆ あなたが植えた苗木はあなたのものですが、特別の場合を除いて、勝手に切ることはできません。  
それはこの制度の趣旨が切らない森をつくることだからです。
- ★ 株券は、あなたの子供や孫など大事な人に引き継ぐことができます。その際は、株主の意義を変更しますので、事務員までご連絡ください。
- ☆ 植える山は区や市町村から借用しますが、他人の山に植える時は「ドングリ協定」を結んで植栽し、後世に引き継いでいきます。
- ★ 会ではあなたが生涯に植えるドングリの数と植えた場所がすぐわかるように管理していきます。
- ☆ 株主になると順番に株主名簿に登録され、株主名簿は場所ごとに整理し永久に保存し後世に伝えます。
- ★ 毎年一人一株500円は、山に植える前が自然に育つようになるまで5～6年間の下草刈りなどの育成管理費や植樹会などの連絡費に使います。
- ☆ ドングリ株主制度は、一山一本のドングリ株主をたくさん集めて、何十年の自然植生である常緑広葉樹の森を再生していく仕組みです。

ドングリの森づくりは「今できること 私たちにできること そして未来につながること」の発想から生まれた身近な環境づくり活動です。ふるさとの豊かな自然は、今生きている私たちの「未来を想う心」でつくられます。

### 株主の申込方法

株主の申込は下記の4つの申込方法があります。  
氏名・住所・電話番号・申込株数をお知らせください。

- ① 郵送による方法  
郵送先 〒673-0893 明石市材木町4-18  
「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」事務局  
TEL 078-913-2385
- ② FAXによる方法  
FAX 078-913-2385
- ③ 郵便局から振込み用紙で申込む方法  
口座番号 00940-9-132541  
加入者名 どんぐり千年の森をつくる会
- ④ メールによる方法  
メール [techno@techno1988.com](mailto:techno@techno1988.com)